

ワープロや表計算で役に立つ「パソコン」。ソフトで様々なドキュメントを作成する他に、どのよつなことに利用ができるのでしょうか。

何にでも化ける便利な箱

パソコンもスマートフォンも、様々なソフト（アプリ）をインストールすることで、いろんな道具に変わります。DVDプレーヤー、ラジオ、テレビ、音楽プレーヤー、本や雑誌・新聞、地図、ゲーム機。スマートフォンは携帯型なのでもっと多彩です。専用のアプリも多数配信されています。

いかに上手にソフト（アプリ）を使うかが、パソコンやスマートフォンを上手く使う秘訣になります。

今回は音楽プレーヤーとしてのパソコンを取り上げてみましょう。

音楽プレーヤーとして使う

①プレーヤーを決める

一番にすることは「どのソフト」を選択するか、です。携帯プレーヤーやスマートフォンと同期して使うなら、それも考慮しなければなりません。一般には iPodやiPhoneと同期するなら「iTunes」、Androidと同期するなら「Windows Media Player」を使えば問題ないでしょう。スマートフォンや携帯プレーヤーと連携しないなら好みで選びましょう。



②音楽を取り込む

まずはCDから音楽を取り込みましょう。昔のテープダビングよりははるかに早く取り込むことができます。カセットテープやレコードなどから音楽を取り込むには少々手間が必要です。

③音楽を整理する

取り込んだ音楽はCDタイトルごとに整理します。通常はCDが持っている情報を頼りにネット上から自動でCD情報を取り込みます。取り込めなかった音楽には曲名やアーティスト情報などを付加してあげましょう。

④曲をオンラインストアで購入する

「iTunes」からは簡単に音楽が1曲単位で購入できます。アルバム単位でも購入できますので、もうCDショップに足を運ぶ必要もありません。

環境を整えよう

オーディオ環境はパソコンのものでは少々クトゥップ型では付属していないかもしません。スピーカーを専用のものを用意しましょう。ノートパソコン用ならワイヤレスで使えるものがいいでしょう。

これで、パソコンが音楽プレーヤーになりました。

今回は音楽プレーヤーになりましたが、このように、パソコンで使うソフトによって、1つのパソコンが色々な機械になります。今回紹介したプレーヤーは無料で利用できるソフトです。無料で利用できる「フリーソフト」はまだたくさんあります。上手に使ってパソコンを万能の機械にしましょう。

お知らせ

教室のホームページがリニューアルされました。パソコン検定のページも新たにできました。アドレスは

<http://pc-iwakura.com/> です。

「パソコンいわくら教室」でも検索できます。フェイスブックのページもありますので、こちるよろしくお願ひいたします。